



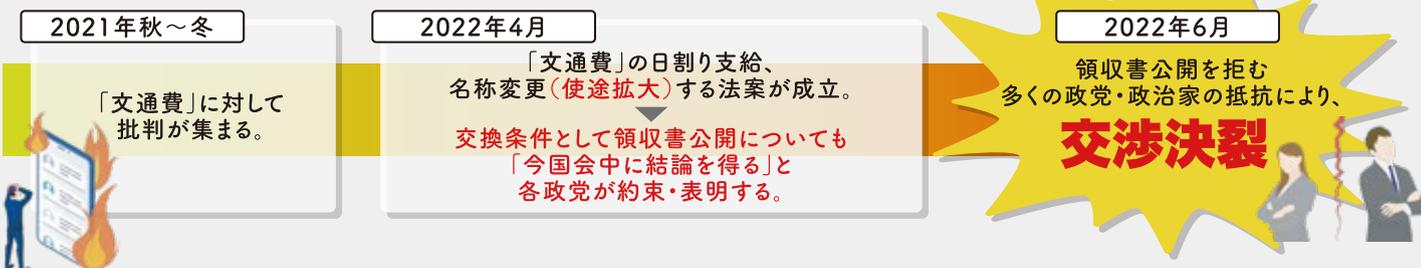
文通費問題 他党は棚上げ やる気なし

議員特権に固執する

古い政治家たちにNO!

どうなった?月100万円の議員特権「調査研究広報滞在費(旧 文通費)」

調査研究広報滞在費とは、国会議員が「用途非公開・領収書なし」で月100万円使えるお金。維新議員が問題提起したことで一躍注目が集まりました。世間からの強い批判にもかかわらず、なんと国会では、今の制度がほぼ維持されることが決定されたのです。



経費(民間)	調査研究 広報滞在費
従業員へ支給	国会議員に支給
実費	月100万円支給
領収書提出は必要 (原則7年間保管義務)	領収書は提出不要
報告 目的の報告は必要	報告 目的の報告は不要
使用分のみ 計上・支給	未使用分の 返還義務なし
場合により 税務署に提示	公開義務なし

維新は許さない、国民の税金を政治家の「お小遣い」にすることを。

コロナ禍やウクライナ危機による物価高騰で国民生活が苦しくなる中、国会議員が、このような多額の「お小遣い」を未だにもらい続けることに理解が得られるでしょうか。約束を破って国民を欺く古い政治家たちに、改革ができるのでしょうか。

維新は調査研究広報滞在費について、自主的な「領収書公開」「余剰分返納」を徹底し、法改正を求めます。

維新は「身を切る改革」を掲げ、議員特権の廃止を訴え続けます!

すべては身を切る改革から。
日本維新の会

改革。そして成長。

今の延長線上に、この国の未来はない。
10年後も20年後も安心して暮らすという
当然のことが、今のままでは守りきれない。
それほど長年にわたり停滞し続けている。

日本にはもう検討している時間はない。
すべての人が立ちあがれる国を創りたいから
今こそ、成長のための改革を。

覚悟のある維新なら、改革を実行できる。
この国は、まだまだ成長することができる。

参院選 重点政策

1 出産無償化×教育無償化。将来世代への投資を徹底。

維新がリードしてきた教育無償化に加えて、出産にかかる医療への**保険適用+出産育児バウチャー**の支給で出産の実質無償化を実現。

2 大胆な減税と景気刺激策による物価対策を速やかに実行。

消費税・ガソリン税の減税、**社会保険料の減免**や**光熱費負担の軽減**を最優先で実施。

3 コロナを2類から5類へ。社会経済活動と感染症対策を両立。

新型コロナの分類は5類(インフルエンザ並)として、**濃厚接触者の隔離は撤廃**し社会経済活動を活性化。

4 ウクライナ危機を受けた安全保障の強化へ。「積極防衛能力」を整備。

防衛費の「GDP比1%枠」を撤廃して増額。**憲法9条に自衛隊を規定**し、攻められないための防衛力を抜本強化。

5 社会保障制度を抜本改革。持続可能なセーフティネットを構築。

持続不可能な年金など破綻寸前の仕組みを大転換。**最低所得保障制度**を基軸とした制度に再構築。

※ベーシックインカムまたは給付付き税額控除

6 政治と政治家のあり方を変える。身を切る改革を実行。

国会議員定数と報酬を3割削減。いわゆる文通費など、**議員特権の抜本的な見直し**を断行。

